

社団法人 福島県鍼灸師会 公益事業報告

『創立 60 周年記念事業』

社団法人福島県鍼灸師会創立 60 周年記念事業事務局
社団法人福島県鍼灸師会 理事 遠藤 賢一

昭和 24 年に設立された福島県鍼灸師会は、今年創立 60 周年を迎えるにあたり、記念講演を 8 月 9 日（はり・灸の日）に公益事業としておこないました。

記念講演はテーマを「不妊症への西洋医学、東洋医学からのアプローチ」とし、郡山市民文化センターで一般の方への無料公開として開催されました。

西洋医学の立場からは、寿泉堂総合病院産婦人科の鈴木和夫不妊診療部長にご講演をいただき、東洋医学の立場からは、日本鍼灸師会青年部会所属で、アキュラ鍼灸院院長 徐大兼先生にご講演をいただきました。



（寿泉堂総合病院産婦人科の鈴木和夫先生）

そのほか、「鍼灸・ツボはなぜ効くのか—その治効理論—」と題して、福島県鍼灸師会の中沢良平副会長が動画を交え、鍼灸は自律神経反射療法であるということを紹介し、鍼灸の普及啓蒙に努めました。

紹介し、鍼灸の普及啓蒙に努めました。



（青年部「家庭でできるポカポカお灸コーナー」）

講演終了後、会場後方に「家庭でできるポカポカお灸コーナー」を設置し、青年部員が相談に訪れた方に親切にツボの指導をしました。

今回の記念事業は公益事業として実施したので、福島県や郡山市、福島県医師会など関係機関から多くの後援をいただき、会場は立ち見が出るほどの盛況となりました。